

『PCA 消費税シリーズ』

Ver.1.0 Rev.6.10プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

FKM_S_231031

主な機能強化・仕様変更点は以下の通りです。

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。

◆全体

- ・全体バンドルされるSQLサーバーが「SQL Server 2019」に変更されました。

◆インボイス対応

- ・「消費税申告書・付表」「提出書類の出力」「電子申告」を、令和5年度様式に対応しました。
- ・「消費税申告書情報の登録」に「税額控除に係る経過措置の適用（2割特例）」「免税事業者から適格請求書発行事業者への切り替えあり」「免税期間の課税売上高」「2023/09/30までに積み上げ売上がある」を追加しました。
- ・「消費税申告書情報の登録」の「名称又は屋号欄」を「法人名」に変更しました。
- ・「消費税申告書情報の登録」の「仕入－積み上げ方式」の初期値を「ON」に変更しました。
- ・「消費税の還付申告に関わる明細書(法人用)」に、棚卸資産等、固定資産等を取得した取引先の登録番号を追加しました。
- ・「提出書類の出力」の電子申告データ出力ダイアログ（「基本情報」タブ）に「(e-Tax)通知希望区分(還付金振込)」を追加しました。
- ・「【WS:1】課否判定」、「【WS:2】税区分と課税売上割合」「【WS:3】調整前仕入控除税額の計算（一般課税用）」で、経過措置用の税区分の入力に対応しました。
- ・「【WS:2】税区分と課税売上割合」「【WS:3】調整前仕入控除税額の計算（一般課税用）」に「経過措置控除税額の計算」に対応しました。
- ・「PCA非営利会計データの受入」「他会計ソフトデータの受入」で、経過措置用の税区分からの受入に対応しました。

◆独自認証におけるシステムユーザーのパスワードポリシー強化

- ・「システムユーザー管理設定」に「登録を許可するパスワード強度」項目を追加しました。
- ・「システムユーザーの登録」でのシステムユーザー作成、修正時にパスワード強度を表示する機能を追加しました。
- ・「システム領域の作成・更新」でのシステム管理者作成時にパスワード強度を表示する機能を追加しました。

◆各処理

◇「ファイル」－「データ領域のバックアップ」「データ領域の一括バックアップ」「データ領域のリカバリ」「データ領域の一括リカバリ」

- ・『PCA Hub eDOC』へのバックアップが可能になりました。

◇「【WS:2】税区分と課税売上割合」

- ・税区分の出力列数の設定に対応しました。

◇「提出書類の出力」

- ・添付書類送付書組み入れダイアログで添付できるイメージデータ（PDF）の制限を変更しました。
- ・1ファイル14.0MBまで
- ・最大136ファイル、ファイル合計の上限は14.0MBまで